

報道関係者各位

令和8年6月11日

こども・若者向け「ライフデザイン支援」を本格化

～高校・大学と連携し人生100年時代のリアルなお金と生活をシミュレーション～

大阪府羽曳野市は、少子化対策の一環として、令和7年度からこども・若者が主体的に将来設計を行うための「ライフデザインセミナー」を市内の高校、大学、子育て支援センター等で展開しています。本事業は、こども・若者が早期から結婚・出産・キャリアを含めた人生設計（ライフプラン）を描き、将来の選択の幅を広げることを目的としています。



《背景》

国が推進する少子化対策では、若い世代への結婚・子育ての支援に加え、その前段階である「ライフデザイン（将来設計）」の啓発が重視されています。羽曳野市では、近隣自治体に先駆け、次世代を担うこども・若者が経済的な見通しを持ちながら夢を叶える基盤を整えるため、本事業を立ち上げました。

《講座の様子》

市内の大学で実施したライフプランナーによる講座では、企業のシミュレーターを活用。学生一人ひとりが「理想の住まい」「車の購入」「希望する旅行先」「こどもの進学先」などを入力し、生涯に必要な資金を可視化しました。実際の試算結果を目にした学生からは「ここまでかかるとは思っていなかった」「赤字を黒字にできるよう無

馱な出費をなくしたい」といった、将来の生活設計を自分事として捉える声が上がりました。

市では今後も、関係機関との連携を深め、切れ目のないライフデザイン支援を継続してまいります。

《開催実績》

令和7年度からの総受講者数 計110名

①大学生向け @四天王寺大学（令和7年12月9日）

参加者：四天王寺大学経営学部生 18名

講師：ソニー生命株式会社（大阪府ライフデザイン推進事業）

ねらい：結婚・出産・子育て・趣味などのライフイベントを想定し、その実現可能性を高める

②高校生向け @大阪府立懐風館高校（令和8年1月21日・22日）

参加者：大阪府立懐風館高等学校1年生 43名

講師：日本郵便株式会社・株式会社ゆうちょ銀行

ねらい：希望する職業や将来の夢を実現する進路を考える・将来のライフイベントを知る

③子育て世代向け @子育て支援センターむかいの（令和8年1月21日）

@子育て支援センターふるいち（令和8年1月28日）

参加者：19名

講師：財務省近畿財務局

ねらい：自分一人だけのライフデザインから、家族を中心としたライフデザインへと見直す

④新社会人向け @羽曳野市商工会主催新入社員激励会（令和8年5月13日）

参加者：30名

講師：J-FLEC（金融経済教育推進機構）

ねらい：仕事もプライベートも充実した人生を送れるようなライフプランを検討する

アンケート結果

「セミナー受講で意識の変革や将来設計のヒントを得られた」割合 ⇒ **90%**

【問い合わせ先】

羽曳野市こどもえがお部こども政策課 企画調整担当

電話番号：072-947-2231（内線1271～1273）

メールアドレス：kodomoseisaku@city.habikino.lg.jp